

タブレット端末用アームの製作

1 相談内容

相談者は、本人の夫です。これまでコミュニケーションを取るのに文字板を使用してきましたが、これをより円滑にしたいのと情報収集のためにタブレット端末を購入したとのことでした。本人はベッド上でタブレット端末が使えるようにアームがほしいと要望されました。なお市販のアームを探してみましたが、タブレット端末を操作する際に指のフリック動作で揺れてしまうので、この動作を行ってもアームが揺れないものを作ってもらえないかと相談があり、製作することとしました。

2 利用者プロフィール

60代女性、脳の疾病による体幹機能障害等のある方で身体障害者手帳1級、要介護5です。自分で起居動作はできませんが、右手や右脚は比較的動かすことができ、意思疎通も可能です。しかし、声が出せないため文字板で会話しています。

3 対応

パソコンディスプレイ用のアームを改造して製作することになりました。当初アームをベッドフレームに固定するつもりでしたが、それではベッドの背上げをするとアームが本人のお腹に食い込んでしまうので、ベッドのボトムに固定する方法に変更しました。これでベッドの背上げに関係なく、本人とタブレット端末との位置関係は変わりません。なおアームはクランプ(固定)の取り付け方向が異なったため、そのままでは使えず、切断し溶接して方向を変更しました。完成後、一端、アームをお渡ししましたが、実際にベッドに取り付け、背上げを行ったところ、エアマットレスの厚さ分ほど支柱が短かったため、15cm延長して再度お渡ししました。結果として、ベッドの背上げによるお腹への食い込みがなくなり、タブレット端末の操作も揺れることなく容易に行うことができました。



ベッドへ取り付けの様子



支柱延長後の様子

4 結果

本人は、問題なく使用することができました。本人からは揺れずに操作できるので、やりやすいとの感想をいただきました。